

神奈川県津久井町で採集した
アカトンボ属雑種について

岸 一 弘

Kazuhiro KISHI: An Interspecific Hybrid
of the Genus *Sympetrum* (Odonata)
from Tsukui, Kanagawa Prefecture

アカトンボ属の雑種は、過去にも何例か報告されているが、これまで神奈川県下の記録はなかった。1988年、津久井町において本属の雑種と思われる個体(図1~4)を採集しているので、報告する。

1♂(腹長: 27mm, 後翅長: 30mm), 神奈川県津久井町鳥屋谷戸, 3. X. 1988, 筆者採集

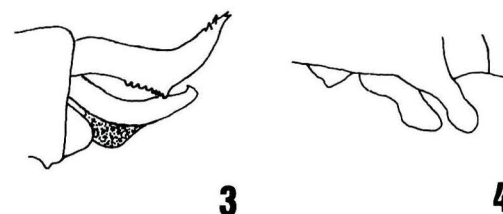
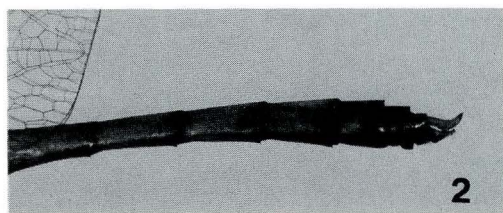
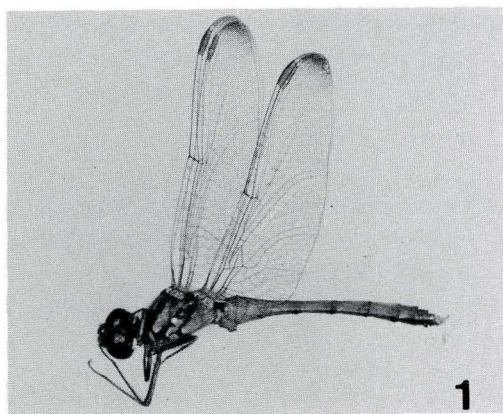


図1-4. マユタテアカネ×コノシメトンボ?♂
(2. 腹部, 3. 尾部付属器, 4. 副性器)

翅胸側面の黒条を見るかぎりでは、リスカネ *Sympetrum risi risi* BARTENEFF (図5) によく似ている。しかし、前額前面に眉斑があることと尾部上付属器の先半が強く上方に屈曲していることはマユタテアカネ *Sympetrum eroticum eroticum* SELYS の特徴を示し、翅胸がわずかながら赤化していることと第9腹節側面に黒色三角形斑があることはコノシメトンボ *Sympetrum baccha matutinum* RIS の特徴を示す。さらに、副性器の形がマユタテアカネとコノシメトンボの中間的であること、翅端にわずかながら褐色斑が認められることなどの点から、本個体はマユタテアカネとコノシメトンボの雑種と考えられる。

なお、採集場所は小字名にもあるように丘陵の谷戸で、コノシメトンボが多産し、マユタテアカネも普通に見られる。しかし、リスカネはまったく見られず、リスカネが息息するような環境もまったく見られないことも、この考えを支持するものと言える。

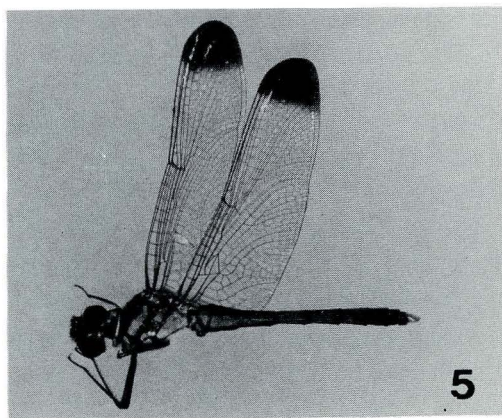


図5. リスカネ♂

文 献

朝比奈正二郎, 1981. 蜻蛉類に於ける種間雑種(第2報). Tombo, 24: 17-22.

石川 一, 1983. 飼育によって得られたマユタテアカネとコノシメトンボ. Tombo, 26: 23-25.

(茅ヶ崎市文化資料館)